

日本テレビ主催の子ども向けイベント「汐留サマースクール 2026」に出展
「つくって、さわって、楽しく学ぼう紙のこと」開催のお知らせ
7月25日(土)・26日(日) オリジナルのはがき & 紙工作づくりを体験しよう!

日本製紙連合会(東京都中央区、会長:磯野 裕之)は、7月25日(土)・26日(日)に開催される子ども向け体験イベント「汐留サマースクール2026」に出展いたします。本イベントは、日本テレビ放送網(株)および日テレ共創ラボ「KODOMO MIRAI lab」が主催するもので、毎年2万人以上の親子が訪れる人気イベントです。今年も新橋・汐留駅直結の地下コンコース及び日本テレビ社屋エリアを会場に、企業・団体が出展し、さまざまな体験をすることができます。

当会は、2024年より本イベントに参加しており、今回も「つくって、さわって、楽しく学ぼう紙のこと」をテーマに、小学生向けの体験ブース「紙すきコーナー」(協力:公益財団法人紙の博物館)と「紙工作コーナー」(協力:全日本紙製品工業組合)の2つのコンテンツを展開します。「紙すきコーナー」「紙工作コーナー」とも、当日会場での参加を受け付けておりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



【イベント概要】

イベント名称 : 汐留サマースクール 2026

実施日時 : 2026 年 7 月 25 日(土)、26 日(日) 10:00~17:00

会場 : 新橋駅~汐留駅のコンコース、日本テレビ社屋内

主催 : 日本テレビ放送網(株)、日テレ共創ラボ KODOMO MIRAI lab

後援 : 東京都公立小学校長会、神奈川県公立小学校長会
汐留シオサイト・タウンマネジメント

協力 : JAXA

対象 : 小学生およびその家族

公式サイト : <https://summer-school.ntv.co.jp/>

【出展概要】

出展名称：「つくって、さわって、楽しく学ぼう紙のこと」

体験コンテンツ：①紙すき体験、②紙工作体験

出展目的：未来を担う子どもたちに、紙すき体験や紙工作を通じて「紙」が持っている不思議を、紙のリサイクルや環境とともに学びながら知ってもらう。

協力団体：公益財団法人紙の博物館 (<https://papermuseum.jp/ja/>)、全日本紙製品工業組合

【体験コンテンツ】

① 紙すき体験（協力：公益財団法人紙の博物館）

牛乳パックに使われている紙を再利用した紙すき体験。

紙のつくり方、仕組みを学ぶことができます。

種類が豊富な透かし模様のすき枠や色んなかたちに切りぬいた色紙を飾り付けて、世界に1つだけのはがきをつくってみよう！

※整理券を配布します



② 紙工作体験（協力：全日本紙製品工業組合）

封筒を使った紙工作体験。

角2封筒を使ってそらジローをつくる体験をすることができます。自分だけの作品をつくろう。

※自由参加(参加状況によっては、整理券を配布します)

＜本件に関するお問合せ先＞

日本製紙連合会 総務・広報部 担当：吉澤・佐々木

電話：03-3248-4801 メール：info@jpa.gr.jp

〒104-8139 東京都中央区銀座 3-9-11 紙パルプ会館 6 階